

CMIC REPORT 2017

シミックレポート2017



証券コード：2309 東証一部



CMIC 25
YEARS
Pharmaceutical Value Creator



CONTENTS

- 01 CMIC'S CREED
- 02 CEO中村和男メッセージ
- 03 トップインタビュー
- 04 上期業績と通期見通し
- 05 25年間の成長の軌跡 そしてさらなる飛躍へ
- 07 CMIC INSIGHT
- 09 事業別概況
- 11 CMICの「働き方改革」
- 12 ダイバーシティ
- 13 TOPICS
- 14 株式の状況/会社概要
- 巻末 healthクリニックの健康コラム/株主メモ

〈私たちの決意〉

一度しかない人生を、年齢や性別、
人種に関わらず、誰もがその人らしくまっとうしていくために、
ヘルスケア分野に革新をもたらすことを、
シミックグループの志とする。

まばゆい成長力を開花させる幼年でも、
人生を成熟させていく老年でも、今この瞬間を生きようとする願いは、
どれも等しく尊い。そのすべてをひとつたりとも見過ごすことなく、
正面から受けとめていきたい。

そのために私たちは、いついかなるときも
より良い未来を求める挑戦者でいたい。
そして、自己を変革し、新たな視点を獲得することで、
自らのゆるぎない情熱を価値に変えて、
人や社会に提供し続けていく。

Top Message

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

1992年に3名でスタートした当社は、本年3月に創業25周年を迎え、連結売上高620億円、従業員数6,000名を超える企業となることができました。これもひとえに、創業以来当社を支えてくださった株主様をはじめとするステークホルダーの皆様のご支援の賜物であると、心より感謝申し上げます。

当社は日本ではじめて医薬品開発支援(CRO)事業を開始し、医薬品製剤開発・製造支援(CDMO)事業、営業・マーケティング支援(CSO)事業、ヘルスケア事業と、製薬企業のバリューチェーンを川上から川下まで広範囲に支援できるよう、体制を拡充してまいりました。さらに、診断薬やオーファンドラッグ(希少疾病用医薬品)等の自社開発・販売を行うなど、当社グループが保有する様々な製造販売業等の許認可とバリューチェーンを組み合わせ、新たなソリューションを提供するビジネス(Innovative Pharma Model事業)へと展開を進めております。

今後も、必要とされる薬を患者さんが安心して使えるために、役職員一人ひとりが「CMIC'S CREED」に込められた決意を胸にさらなる飛躍を目指し尽力してまいりますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役CEO 中村 和男

シミックグループのビジネスモデルと事業名

PVC(Pharmaceutical Value Creator)	製薬企業の価値最大化を支援するシミックグループ独自のビジネスモデル
医薬品開発支援(CRO)事業	医薬品等の開発全般に関するサービスを提供する事業
医薬品製剤開発・製造支援(CDMO)事業	治験薬・医薬品等の製剤開発・製造に係るサービスを受託する事業
医薬品営業支援(CSO)事業	医薬品の営業・マーケティング支援を行う事業
ヘルスケア事業	治験施設支援(SMO)業務や、医療機関や患者、一般消費者の健康維持・増進を支援する事業
IPM(Innovative Pharma Model)事業	グループが保有する許認可とバリューチェーンを組み合わせたソリューションビジネス

シミックを取り巻く環境について教えてください

A 現在の医薬品業界は「**革命的な変化**」に直面している**と認識**しています。医療費抑制を推進する政策により、当社の主な顧客である製薬企業は収益構造の変化に迫られており、長期収載品をまとめて譲渡する、自社の開発業務の一部をCROに移管するなど大きく変動しています。ジェネリック医薬品企業には安価で高品質な

医薬品の安定供給が求められ、製造キャパシティが課題となっています。日本に拠点のない海外製薬企業の日本進出も活発化しており、他産業からヘルスケア分野への新規参入も盛んです。当社が所属する業界も再編が続いており、**従来の受託ビジネスの継続では取り残されるだろうという危機感**を感じています。

医薬品業界の劇的な変化にどう対応していきますか

A 業界の革命的な変化はリスクもありますが、**当社にとってはチャンス**であると考えています。製薬企業はより一層創薬創出に注力することが見込まれるため、医薬品の開発、製造、営業に関する業務は**今後ますますアウトソーシングが進むと想定**しています。また、再生・細胞医療や遺伝子治療など新技術の発展により治療方法は多様化しており、日本への進出を狙う海外の製薬企業や、創薬ベンチャーやアカデミア、医療機器メーカーなど、**顧客層が拡大**しております。製薬企業をはじめとする

顧客が抱える課題に対して、医薬品の開発、製造、販売まで**すべてのバリューチェーンを支援するソリューションを提供できる会社**は当社の他にありません。製薬企業のビジネスモデルが変化する中、患者数が少ないオーファンドラグや収益性の低い医薬品等、製薬企業が手がけにくい事業においても、「製薬会社のための製薬会社」としてソリューションを提供していきたいと考えています。今後も、**必要とされる薬を患者さんが安心して使えるように、ローコストで革新的なビジネスモデルに挑戦**していきます。

当期の取組みと見通しについて

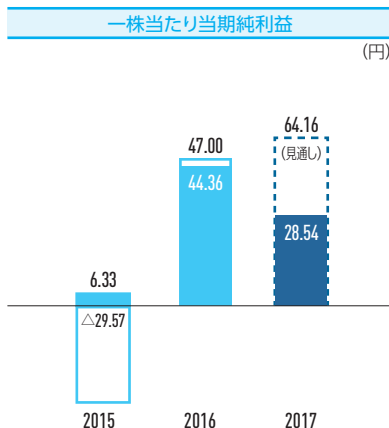
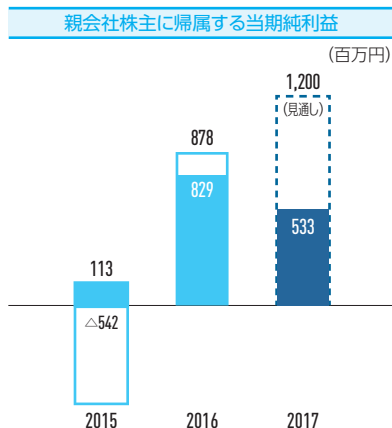
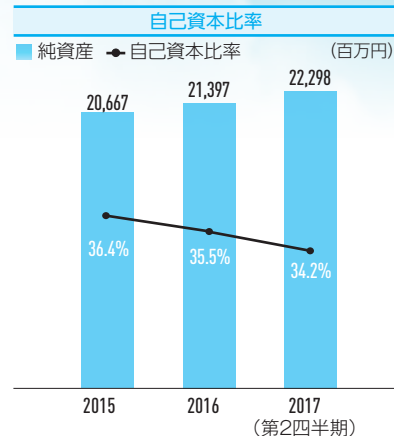
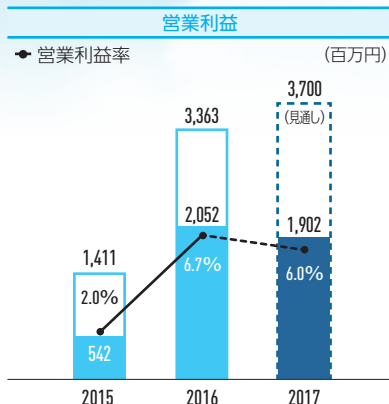
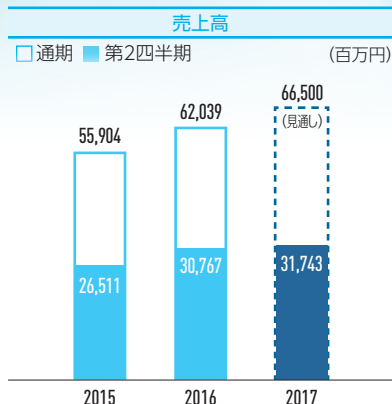
A 当期は、医療・医薬品産業の変革にスピーディに対応できるソリューションビジネスの推進と、効率経営実現のための組織再編及び人材教育の強化を進めています。当第2四半期の**売上高は317億円(前年同期比3.2%増)、営業利益は当初計画を上回る19億円(同7.3%減)となりました**。事業部門の営業利益は約5億円増加しましたが、今期は退職給付債務割引率見直しや大阪支社移転等の一時的な費用、ITや人材強化のための先行的な費用が増加

しました。通期業績は、売上高665億円(前期比7.2%増)、営業利益は37億円(同10.0%増)と、期初予想を達成できる見込みです。

配当につきましては、業績に応じた配当を実施することを基本方針とし、その方針のもと、連結配当性向の目標を30%とし、同時に継続的かつ安定的な配当実施にも努めています。中間配当金は5円とし、年間配当金は前期比3円増の19円となる予定です。



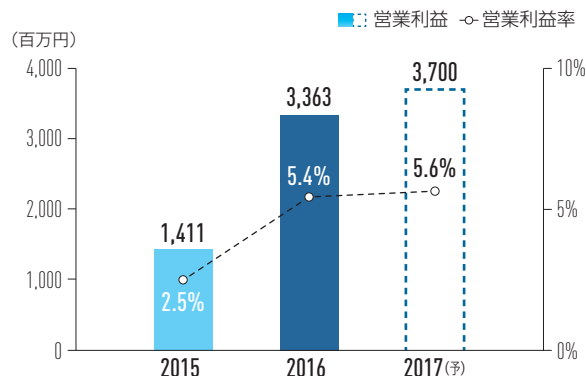
2017年9月期 上期業績および通期見通し



当レポートに記載されている業績予想並びに将来予測などは、入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があります。

2017年9月期 通期見通し

	(百万円)		
▶ 全体	2016 (実績)	2017 (見通し)	増減率
売上高	62,039	66,500 ▲	+7.2%
営業利益	3,363	3,700 ▲	+10.0%
経常利益	2,989	3,420 ▲	+14.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	878	1,200 ▲	+36.5%



25年間の成長の軌跡 そしてさらなる飛躍へ

創業25周年を迎えたシミックグループは、今後も製薬企業の付加価値向上に貢献し、決意をもってさらなる成長をめざしてまいります。



創業以来、24期連続増収

業界のパイオニアとして創業

わずか3人で日本初のCRO(医薬品開発支援)事業を開始。1996年には日本初のSMO(治験施設支援)業務を展開。

Key Number

1992年

CSO事業を開始

CMO事業を開始

会社分割により 持株会社体制に移行

創業20年目の2012年、従業員4,000人、売上高400億円超のグループへ成長。持株会社として新たなスタート。

2011

2012

2002

2005

自社開発品「レナプロ®L-FABP」 (体外診断用医薬品)を販売開始

2000

上場企業へ

順調に事業を拡大させ、2002年、JASDAQ市場に株式公開を果たす。初値は30,000円。2年後の2004年に東証2部上場、2005年に東証一部上場を果たす。



25TH

ANNIVERSARY
Since 1992

医薬業界動向

1997年 改正薬事法施行・新GCP導入
改正薬事法施行により臨床試験の審査が欧米並みに厳格化。また新GCP導入により、臨床試験業務を専門的に行う医薬品開発受託機関の法的な位置付けが明確になった。

2005年 改正薬事法施行
2005年の改正薬事法施行で、製薬企業による医薬品の製造の全面委託が可能になった。

2010年前後 大型医薬品の特許切れ
この時期、大型医薬品の特許切れや、他業種からの医薬品業界参入により、製薬企業のビジネスモデルが転換。

Key Number

70%

新薬誕生の約7割に貢献

Key Number

1,000億円

足利工場新注射剤棟
2018年10月稼働予定



自社開発のオーファンドラッグ
2製品を販売開始



2016

2017

2018

2013

Key Number

620億

売上高620億円
を超える

Key Number

6,000人

シミックグループのエリア展開

従業員6,000人超。工場、研究所、オフィスを含め、国内33カ所、海外はアジア、北米12カ所の計45拠点に。

Key Number

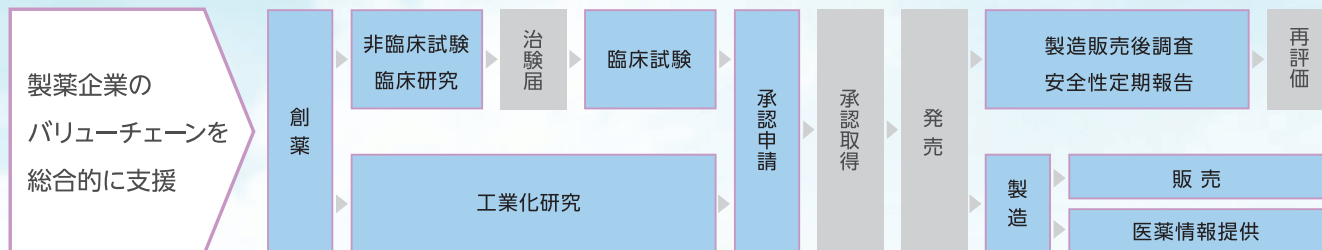
45拠点



次世代抗体医薬品の研究棟

シミックグループのビジネスモデル

PVC (Pharmaceutical Value Creator) 製薬企業の価値最大化を支援するシミックグループ独自のビジネスモデル



2015年 市場規模10兆円超に

政府の成長戦略において医療関連産業活性化の方針が示され、産官学連携を通じた迅速な新薬創出やジェネリック医薬品の普及が促進される。2015年に医薬品市場規模は10兆円を超える。

2017年 臨床研究法成立

臨床研究の不正を予防し、適正に行うための手続きを定めた「臨床研究法」が成立。データ確認や資金情報の公表などを義務付け。

グローバル展開

—国際事業推進のトップに聞く—

1996年、国内CROではじめて海外に進出したシミック。現在は医薬品開発支援(CRO)事業および医薬品製剤開発・製造支援(CDMO)事業でアジア・北米に12カ所と拠点を増やし、海外事業を展開しています。今回はCRO事業のグローバル展開について国際事業推進のトップに聞きました。

— 最近の新薬開発の傾向をどうお考えですか？

海外の製薬会社は日本で活発に新薬開発を行っています。また、今では世界各地で同時に臨床試験を行うグローバル試験も当たり前になっています。シミックも現在は海外の大手製薬企業をはじめ、バイオベンチャーやアカデミア等、多数のお取引をいただいておりますが、今後も積極的に海外企業との連携を進めていきたいと考えています。

— グローバル試験はどのような特徴があるのでしょうか？

最近の医薬品開発は、疾患領域や患者さんを絞り込んで、世界各地で同時に試験を行う傾向に変わってきています。試験を実施する際の条件も厳しく、手続きも非常に複雑になっており、CROに求められる専門性も高度化していますが、薬を待ち望む患者さんへ貢献できるため、社員の高いモチベーションにつながっています。

— グローバルにおけるシミックの強みは何ですか？

シミックは日本でビジネスをはじめ、日本で発展してきました。日本の製薬企業から期待される品質は海外と比べて非常に厳しいため、日本で蓄積した豊富な実績に裏打ちされた「日本品質」には自信を持っています。海外企業からもその「日本品質」を高く評価され、信頼を得ています。その一番の強みを胸にさらにグローバル展開を推進していきます。



代表取締役 副社長執行役員
CRO事業CEO
国際事業推進本部長
中村 圭子

Intellectual Property Development (知的財産開発) 事業から Innovative Pharma Model 事業へ

Innovative Pharma Model 事業とは?

—製薬会社のための製薬会社—

シミックが保有する様々な製造販売業等の許認可と、開発、製造、販売等、シミックがもつすべてのバリューチェーンを組み合わせたビジネスソリューションを提供

- ① 製造販売業等の許認可を活用し、製薬会社の機能を代行・実施する
- ② 知的財産権を保有し、製薬会社への多様なビジネス戦略オプションを提供する
- ③ 製薬会社の戦略外製品でも、患者さんが必要とする製品を承継する
- ④ アカデミア/バイオベンチャーが持つシーズの開発や承認申請を支援する
- ⑤ 日本に拠点のない海外の製薬企業の日本市場への参入を支援する

ジアゾキシドカプセル25mg「MSD」

2017年4月1日付で(株)オーファンパシフィックに販売移管

先天性高インスリン血症やインスリノーマなどに起因する「高インスリン血性低血糖症」の効能効果で製造販売承認を取得している国内で唯一の薬剤。必要とされる患者さんのために安定供給を行っていく。

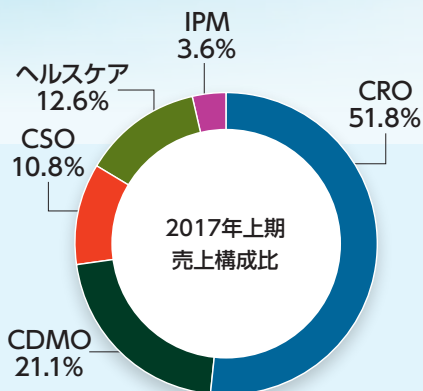


足爪用浸透補修液「ザンミーラネイル」

日本に拠点を持たない海外製薬企業を対象に、シミックが保有する製造販売業の許認可および機能を活用し、ビジネスを展開。2017年1月から全国販売。



事業別概況



2016年10月1日付でシミックキャリア(株)は、報告セグメントをCSO事業からCRO事業に、シミックホールディングス(株)で行っているIPM事業の一部業務をCRO事業等に変更しています。セグメント別の業績につきましては、当該変更後の区分に基づいて比較しています。

各事業の主要顧客



医療機関



製薬企業



医療機器メーカー



バイオベンチャー



患者



一般消費者



アカデミア

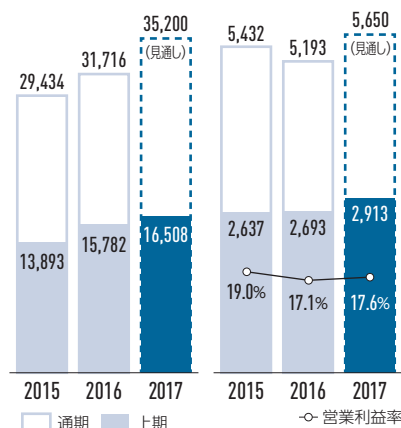
CRO (医薬品開発支援) 事業

医薬品開発支援・分析化学サービスや
医療・製薬業界向けBPO・人材サービス



売上高(百万円)

営業利益(百万円)



業績概況

売上高および営業利益は、臨床業務において大型案件を受注するなど、新規受注および既存案件が堅調に進捗したこと等により、前年同期を上回りました。

Topics

再生医療分野の臨床試験・臨床研究に特化した再生医療臨床開発部を設立し、迅速かつ安全な再生医療の普及に向けた支援体制の強化に取り組んでいます。また、新設した試験施設において、再生医療等に関する試験を実施しています。

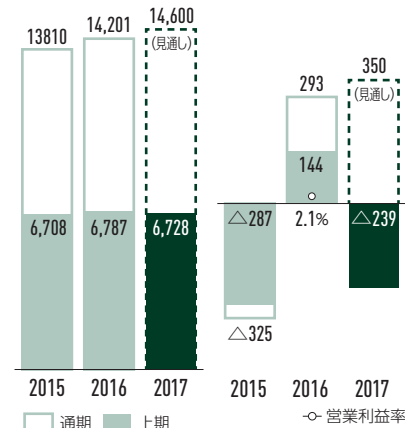
CDMO (医薬品製剤開発・製造支援) 事業

製剤開発、治験薬・医薬品の受託製造



売上高(百万円)

営業利益(百万円)



業績概況

売上高および営業利益は、顧客の在庫調整の影響等により一時的に生産量が減少し、売上高が前年同期を下回り、営業損失を計上いたしました。下半期より新規受注および既存案件の受託生産が回復することから、通期では期初計画どおりとなる見通しです。

Topics

今後の市場規模拡大が見込まれる抗がん剤領域の注射剤製造委託ニーズに応えるため、足利工場において、2018年10月の稼働に向け、高薬理活性製剤や生物由来製剤に対応可能な新注射剤棟の建設を進めています。

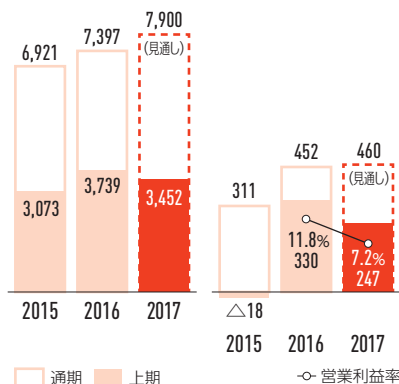
CSO (医薬品営業支援) 事業

医薬品などの営業・マーケティング支援



売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)



業績概況

売上高および営業利益は、MR^{*1}派遣業務等のアウトソーシングニーズが一時的な調整局面にあることから、前年同期を下回りました。コスト削減を図り、通期では期初計画通りの営業利益を確保する見通しです。

Topics

製薬企業において営業予算削減とリソース配分の見直しなどが進められる中、顧客ニーズに対応したマルチチャネルのサービス提供を進めることにより、市場シェアの拡大を図っています。

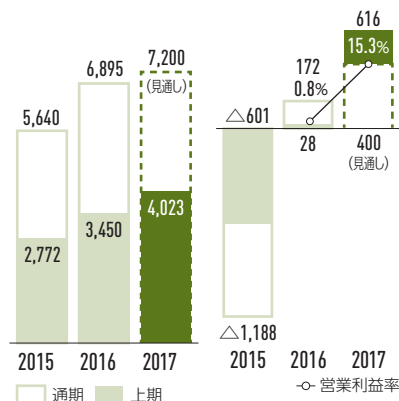
ヘルスケア 事業

治験施設支援やヘルスケア情報サービス



売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)



業績概況

売上高は、SMO^{*2}業務の新規案件および既存案件が堅調に進捗したことなどにより、前年同期を大幅に上回りました。営業利益についても、経営効率化のための施策を継続的に実施したことなどにより、前年同期を大幅に上回りました。

Topics

プロジェクト管理の徹底やコスト削減策の実施など経営効率化の施策を継続して進めています。また、営業活動の一層の強化、医療機関ネットワークの拡大へ取組みを通じた新規案件の獲得を推進しています。

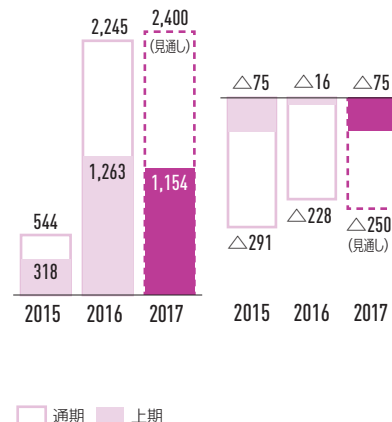
IPM (Innovative Pharma Model) 事業

新たなビジネスソリューションを提案する事業



売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)



業績概況

売上高および営業利益は、診断薬業務に関する委託研究の減少などにより前年同期を下回りましたが、新しいソリューション提供による事業規模拡大に向けて、活発に事業開発活動を行っています。

Topics

オーファンドラッグ等事業において、MSD(株)と販売移管契約を締結した高インスリン血性低血糖症治療薬の販売を開始しました。また、診断薬事業において、簡易検査 (Dip-test) キットの販売を開始しました。

*1: MR (医薬情報担当者): 医療機関に対して、医薬品の効能や副作用などに関する情報の提供と収集にあたる専門スタッフのこと

*2: SMO (Site Management Organization) 治験施設支援機関: 臨床試験を実施する医療機関から委託を受けて医療機関の治験業務を支援する企業・組織

CMICの「働き方改革」

シミックではダイバーシティを推進するとともに、「働き方改革:SMART WORKING PROGRAM」の取組みにより多様性のある働き方を積極的に進めることで、業務効率の改善およびワークライフバランスの適正化を図っています。

シミックは社員数の約半数を女性が占めています。創業時の一番大変な時期に会社を支えた社員の多くが女性だったというエピソードがあるほど、創業から現在まで様々なポジションで多くの女性が活躍しています。時短やフレックスタイム、在宅勤務(テレワーク)制度などの人事制度を整備することで、社員がより働きやすい環境になるような仕組みづくりに取り組んでいます。また、「働きがい」をより見出せるような人材育成に注力しています。

働き方改革[SMART WORKING PROGRAM]で 自由な働き方を推進

- ◆ 全社員の力を最大限発揮できるように、現場の意見を大切にするとともに、人材育成やコミュニケーションの強化に力を入れています。社員一人ひとりに経営方針の理解を促進するコミュニケーションワークショップの開催や、役職に関わらず社員同士がオープンに話し合いができるように「ワイガヤな議論」を通じ現場の議論を吸い上げることで経営と現場の隔たりをなくし、社員同士が関心をもって関わることで風通しのよい企業風土が醸成されるような取組みを継続的に行っています。
- ◆ フリーアドレスの環境のもと、世代や部署を超えた活発で幅広い社内交流を促進しています。
- ◆ テレワークを試験導入し、新しい働き方を検証しています。フレックス制度や時短制度と組み合わせた効率的な働き方を進めることで、ワークライフバランスの健全化に取り組んでいます。

働きやすい環境を整えるだけでは不十分であり、社員が自分自身に合った制度を活用することで、ビジネスでの成果や個人の成長につなげていくことが重要だと考えています。



コミュニケーションワークショップ



ワイガヤ(合知合力)

「女性が活躍する会社BEST100」42位にランクイン!

「日経WOMAN」2017年5月号「女性が活躍する会社BEST100」にて42位にランクインしました。

このランキングは、管理職登用度(女性管理職の比率など)、女性活躍推進度(女性社員活躍推進のための取組みなど)、ワークライフバランス度(残業削減施策、育児・介護支援制度の利用状況など)、ダイバーシティ浸透度(正社員の女性比率、平均勤続年数など)の合計得点を偏差値に換算してランク付けしたものです。

総合ランキング42位(昨年68位)と大きく上昇し、過去最高の評価をいただきました。特に、管理職登用度、ダイバーシティ浸透度が高く評価されました。

今後も、様々なライフイベントに対応する人事制度を整えるとともに、女性の登用や働きやすい環境づくりに積極的に取り組んでまいります。

女性が活躍する会社BEST100

1位	第一生命保険	77.2
2位	住友生命保険	76.8
3位	セブン&アイ・ホールディングス	76.8
4位	花王	76.6
5位	パナソニックグループ	75.8
⋮		
42位	シミックホールディングス	65.6



日経BP社「日経WOMAN」
2017年5月号より

CSR Topics

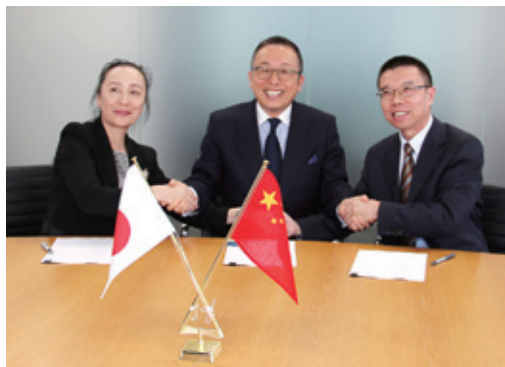
シミックは医薬品という生命や健康に携わる企業として、治療が困難な疾病や予防が可能な疾病への取組みを重視し、社会貢献活動に取り組んでいます。

このたび、アート活動を通して児童福祉やエイズ・HIV予防啓発活動に関わったキース・ヘリングの取組みに賛同し、中村・キースヘリング美術館の「キース・ヘリングと日本」展を共催しております。シミックは今後もこのようなイベントを通して、社会貢献活動に取り組んでいきます。



中国大手医療 ヘルスケア産業グループと 合併会社設立へ

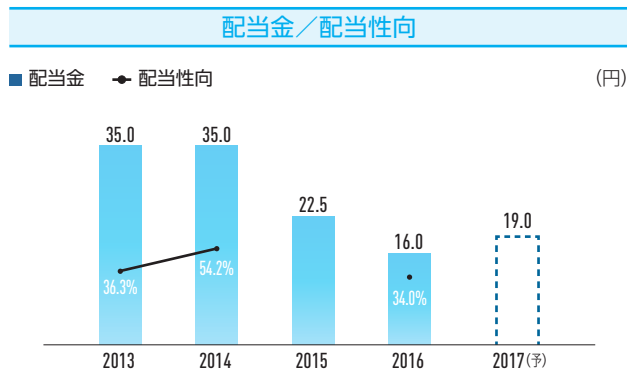
医薬品市場 世界第2位の中国。経済成長に伴い今後の市場拡大も見込まれていますが、主流であるジェネリック医薬品の品質向上も課題になっています。そこでシミックは、中国でトップ5に入る医療・ヘルスケア産業グループ大手の上海復星医薬(集団) 股份有限公司 (Fosun Pharma) とジェネリック医薬品許可取得支援業務を行う合併会社を設立することに合意しました。主に医薬品の分析業務を通じて、中国における医薬品の品質向上に貢献していくとともに、中国事業の拡大を図っていきます。



調印式

株主還元について

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要政策の一つと位置付け、収益力向上や企業基盤の強化のための内部留保を確保しつつ、業績に応じた配当を実施することを基本方針としています。この方針のもと、連結配当性向の目標を30%とし、同時に継続的かつ安定的な配当実施にも努めています。当期につきましては、中間配当金は5円とし、年間配当金は1株あたり前期比3円増の19円とさせていただく予定です。



株式の状況 2017年3月31日現在

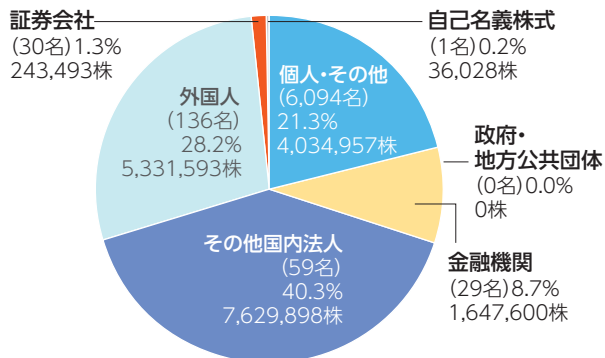
発行可能株式総数	46,000,000株
発行済株式総数	18,923,569株
株主数	6,349名

大株主

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
株式会社アルテミス	4,022,200	21.25
株式会社キースジャパン	3,509,140	18.54
THE BANK OF NEW YORK-JASDECTREATY ACCOUNT	1,018,800	5.38
PERSHING-DIV. OF DLJ SECS. CORP.	655,955	3.46
GOLDMAN, SACHS & CO.REG	651,400	3.44
中村和男	548,620	2.89
シミックホールディングス従業員持株会	482,396	2.54
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	381,540	2.01
THE BANK OF NEW YORK 133522	280,100	1.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	278,500	1.47

(注)発行済株式総数に対する持株比率は、小数点以下3位を切り捨てております。

所有者別の構成比率(株式数比率)



会社概要

商号	シミックホールディングス株式会社
設立	1985年
資本金	3,087百万円
本社所在地	〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング
事業所	名古屋支社 大阪支社 九州支社
従業員数	5,873名(連結) (2017年3月31日現在)
グループ会社 (連結子会社)	シミック(株) シミックPMS(株) シミック・シフトゼロ(株) シミックファーマサイエンス(株) シミックキャリア(株) CMIC, Inc. CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA), SDN. BHD. CMIC Asia-Pacific (Hong Kong) Limited CMIC(Beijing) Pharmaceutical Services Co., Ltd. CMIC(Beijing) Co., Ltd. シミックCMO(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミック・アッシュフィールド(株) サイトサポート・インスティテュート(株) シミックヘルスケア(株) CMIC VIETNAM COMPANY LIMITED (株)オーファンパシフィック
(関連会社)	エムティエス・シーエムジー(株) シミックJSR/バイオロジックス(株)

株主メモ

事業年度	10月1日から翌年9月30日まで
剰余金の配当基準日	9月30日(中間配当を行う場合は3月31日)
定時株主総会	毎年12月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
郵送物送付先	証券会社等に口座をお持ちの場合 お取引の証券会社等 証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合) 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	証券会社等に口座をお持ちの場合 お取引の証券会社等 証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合) ☎ フリーダイヤル 0120-288-324 (土、日、祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続 お取扱い場所 (住所変更、株主配当金 受け取り方法の変更等)	証券会社等に口座をお持ちの場合 お取引の証券会社等 証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合) みずほ証券株式会社 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 ^(※) (※)トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご注意ください。
公告方法	電子公告(http://www.cmhc-holdings.co.jp/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
証券コード	2309

シミックホールディングス株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング
Tel 03-6779-8000
<http://www.cmhc-holdings.co.jp/>

UD FONT
by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



この印刷物は、復興支援の一環として、福島県の印刷会社に製造を依頼し発行したものです。

ヘルス healthクリック の人気コンテンツ

「healthクリック」は、シミックグループが運営する、健康や病気、薬などに関する情報を提供している日本最大級の健康ポータルサイトです。病院や薬局の検索など患者さんに役立つ情報に加え、健康な方の健康維持や増進のための内容も盛りだくさん。「healthクリック」で人気のコーナーをご紹介します。

相談する 健康相談 答えてドクター

「これって病気かしら?」健康に関するお悩み・ご相談にドクターがお答えする「健康相談 答えてドクター」。ご相談内容にあわせて様々な専門分野の医師がお答えします。相談者は20代から80代まで幅広く、健康診断の結果や服用している薬、家族の症状についてなど相談内容も様々。同じ悩みの健康相談が見つかるかも(会員限定サービスです)。



知る・学ぶ ドクターズコラム

医師による健康や薬、医療に関するコラムです。身近な話題を切り口に、専門的な内容を分かりやすくお届けしています。「足が冷たく、痛く重い。冷え性治療と足にまつわる病気」「冠動脈がけいれんすることで生じる狭心症」「現代版キュリー夫妻 花粉症」などなど、面白く読み応えのあるコラムがたくさん。ぜひご一読ください。



「healthクリック」病院やサプリメントの情報も満載です!

詳細はこちらへ → <http://www.health.ne.jp>